

関西大学 坂野昌弘教授+「東大阪橋梁維持管理研究会」

産官学連携でメンテナンスグッズ実用化に成功

開発着手から約2年で特許出願まで

京阪神の中小企業と一緒に、関西大学、近畿大学、南海グループ、東大阪市、大阪府の産官学が連携する形で橋梁メンテナンスに役立つ製品の開発を目指し、中小企業庁の補助事業や国土交通省のプロジェクトへの採択を受けながら調査、研究、実験を続けてきた「東大阪橋梁維持管理研究会」。一昨年1月の発足から2年半が経過した現在、3つの案件で5件の特許を出願し、実用化に成功してきた。柔軟な思考と行動力で様々な分野から集まつた人々と研究内容の取りまとめなどを行い、同研究会を引っ張ってきた関西大学の坂野昌弘教授に聞いた。

(北澤宏美)



関西大学
環境都市工学部
都市システム工学科教授

坂野 昌弘氏

橋梁用掃除機「スイートル」 製品化して販売開始

—産官学の連携で橋エス・インスペクターさ
らんからの提案で、現場点検を行う際に支障となる吸い集めたゴミは移し替
え無しでそのまま処理ができる。所の幅を広げ、スマートな作業が可能です。土の
う袋を装着できるため、使い集めたゴミは移し替え無しでそのまま処理が
できます。高所では基本的に本体は地上に置いたままでオペレーターさん
が中心になって開発し、プロのホースだけを持つて上がり、作業しま
うやく製品化が実現しますが、ホースも5本と10本の2種類用意しています。

橋梁用掃除機「スイートル」
实用化して販売開始

坂野教授 実用化して販売開始

橋梁メンテナンスに役立つ
技術開発を目指し研究が
進められている「東大阪
橋梁維持管理研究会」に
おいて実用化が可能とな
った事例についてご紹介
ください

坂野教授 実用化して
いる開発成果としては3
つあります。橋梁用ポー
タブル多機能掃除機とタ
ッピングボルト(以下T
RS)を用いた道路橋鋼
床板の下面補修工法およ
び横桁や対傾構との交差
部の疲労対策です。いず
れも一昨年から中小企業
庁の補助事業に採択され
て開発を進め、このほど
特許出願が完了した
ところです。

まず、橋梁用掃除機に
ついては南海電鉄のグル
ープ会社、大阪市のシ



橋梁用掃除機「スイートル」使用状況